

目次 Contents

- 2 特集 子どもミライ議会
- 10 特集 補野市市長戦略
- 14 特集 振り返るすその2024年
- 16 富士山のすそこで働くこと
- 17 市技能功労者・優秀技能者表彰、県優秀技能者功労表彰
2月1日(土)を基準に農林業に関する統計調査を実施します
- 18 窓口改革 一人ひとりの“頼りになる窓口”へ
- 20 第5次裾野市総合計画後期基本計画アンケート調査
裾野市学校給食施設整備基本構想(案)に対する意見募集
裾野市幼稚園施設整備基本構想改訂版
3・裾野市教育・保育施設再編計画改訂版(案)に対する意見募集
第3期裾野市子ども・子育て支援事業計画(案)に対する意見募集
- 21 インフォメーション
- 26 図書館だより
- 27 救急協力医
- 28 補野っ子・市長戦略最前線

表紙 Front cover



子どもミライ議会

子どもミライ議会を開催しました。市内の小中学生14人の子ども議員、子ども議長2人による市への質問や建設的な提言が発言されました。



新春
特集

子ども もミライ議会

そのの未来予想図

新春号の特集は、子どもミライ議会。

市内の小中学校から代表議員が出席し、未来の裾野市への想いをはせて、さまざまな市政への提言や質問を行いました。今の裾野市のまちづくりや自分事としての視点で真剣な議論が繰り広げられました。

□情報発信課 995-1802





代表質問

質問 西小学校5年
山口 さくら 議員

校区内にアスレチックなどの遊具がある公園がほしい

私は、体を動かすことが好きなので、アスレチック、特にターザンロープが好きです。アスレチックのある公園は、体を動かすことができるし、友達と集まって遊ぶこともできます。もしもしたら、市外からたくさん人が来るかもしれません。私の提案は、市内の公園にアスレチックを造ることです。市長さん、五竜の滝をジップラインで下ったら楽しいなと思いませんか。楽しい公園の整備をよろしくお願いします。



市長 答弁 山口議員の考えと同じく、公園は、健康・レクリエーション空間の提供という役割があり、大切なものであると考えております。市としては四つの新しい公園、駅西公園・せせらぎ児童公園・(仮称)御師公園・(仮称)黄瀬川緑地公園を造る予定ですが、いずれの公園も地域の皆さんに愛される公園にしたいと考えています。山口議員からいただいた貴重な意見も含め、市民の声に耳を傾けながら、最適な遊具や設備を備えた公園を整備したいと考えております。



質問 富岡第二小学校6年
大西 美琴 議員

市の決まりやルールを作る時、市民の考えはどう取り入れているのでしょうか

私たち子どもは、議会に提案したり要望したりすることはできません。子どもでも大人でもっと私たちの意見を取り入れてほしいな、もっと自由に意見や要望を伝えられるようになるといいなと思っています。私は市民に手紙や往復はがきのようなものを配り、議会で話し合っている内容に対して意見を書いて送るという案を考えてみました。子どもが感じていること、大人が感じていることなどを生かしながら、裾野市がこれからさらによくなっていくとい



いなと思います。

市長 答弁 ルールを決めるのは、皆さんのような市民一人一人であります。大西議員は授業で憲法について聞いたことはありますか。この憲法の中で「国のおり方を決めるのは国民自身」と決められています。「私たち一人一人が裾野市の未来をつくるのだ」という気持ちを持って、何が裾野市のために必要か、これからも考え続けてほしいです。デジタル目安箱や地域に飛び出す市長室など、市長と直接話す仕組みもあります。ぜひ積極的に活用して裾野のために、一緒に頑張りましょう。



質問 向田小学校6年
三井 智詞 議員

裾野市の人口を増やすためにどのような工夫をしていますか

全国的に人口が減っている中で、裾野市も人口が減っています。私の提案は二つあります。一つ目は、大型ショッピングモールの誘致です。子どもが雨でも遊びたり、人々が交流できたりする場所があつたらいいなと思います。大型ショッピングモールがあるまちはとてもにぎわっているように思います。二つ目は、通勤通学の新幹線代の補助です。例えば三島駅まで、向田小学校からは車で15分~20分ぐらいです。三島駅から品川駅までは新幹線で45分、東



京都内やその近くの大学や職場へ通勤、通学するのには約1時間です。新幹線代を補助することで、裾野市から離れてしまう若者が裾野に残ってくれると思います。ぜひ、通勤通学の新幹線代の補助を検討してみてください。

市長 答弁 いいなと考えております。三井議員が提案されるように、多くの人に裾野市に住んでもらうために、ショッピングモールのような魅力的な施設が必要だと私も考えております。人口を増やすためには「人と企業に選ばれるまち」にしていくことが重要です。三井議員のお考えと私の考えは非常に似ているというふうに思い、応援団を得たような思いで心強くしております。

子どもミライ議会 すその未来予想

質問 東小学校6年
飯塚 茉那 議員

暑さ対策について

最近の夏はとても暑くて、学校の登下校や放課後に外で過ごしているときは、熱中症にならないように水分補給をしたり、日陰で休憩をしたり、自分なりに暑さ対策をしていました。そこで、裾野市に提案したいことがあります。市で現在行っているカーボンニュートラルシティの計画のほかに、人がよく通る場所に植樹をしたり、市民への暑さ対策を考えたりするのはどうでしょうか。例えば植樹をすれば、私たち人間はもちろん、ほかの生物や動物などの



自然環境にも優しいことだと思います。市では何か暑さ対策について考えたり計画したり、実際にやっていることはありますか。市長さん、人にも自然環境にも優しい暑さ対策を考えてください。

市長 答弁 植樹というすてきなアイデアをありがとうございます。飯塚議員の優しさが伺えました。気候変動への対策としては、夏の暑い日には涼しい場所、また冬の寒いときには暖かい場所を提供できるよう、今年から休憩場所として公共施設の開放を始めました。また、授業中の暑さ対策のため、音楽室や理科室にエアコンを設置することも決まりました。令和7年度中には設置できるようにしていきたいと考えています。

質問 富岡第一小学校6年
杉本 光 議員

裾野市に住んでいる大人も子どもも楽しむことのできる施設を造ることはできませんか

私は、銭湯や温水プールなどの施設を建て、ごみを燃やしたときの熱を銭湯やプールの水を温めることに利用することはできないかと考えました。そのようなことに税金を使う計画はありますか。私がこのように考えたのは、道端にごみが落ちているのが気になり、減らしたいと思ったことがきっかけです。4年生の社会科の授業では、美化センターに行き、大量のごみが出ていることを学習しました。ごみを活用して何かに利用ができるかを検討してみれば、道端に落



ちているごみが減るのではないかと考えたのです。ごみを有効活用することができる上に、市民が楽しむことができる施設が増えるためこのように税金を使うはどうかと考えました。

市長 答弁 裾野市には、ヘルシーパーク裾野や運動公園といった特別な公共施設があり、実は全国を見渡すと特別な公共施設を持っている市は少ないです。特別な公共施設を建てた約30年前の裾野市は、人口も税収も右肩上がりで市のお金にも余裕がありました。現在は人口が減る中で、特別な公共施設を維持することは難しく、毎年たくさんの税金を使って何とか維持しています。市役所がなるべくお金を使わずに、時代に合った公共施設を造る取り組みにもチャレンジをしています。

質問 千福が丘小学校6年
中島 訊吾 議員

千福が丘の今後の計画について

私が住んでいる千福が丘は自然豊かで公園もたくさんあり、穏やかに生活することができて住みやすいですが、不便なところもあります。住む人も減っていて、これからもっと減っていってしまうのではないかと心配です。不便なことの一つは、お店がないことです。高齢者も増えているので坂の下まで車で買い物に行かなければいけないことは大変です。千福が丘小学校でアンケートを取ったところ、お店があった方がいいという児童がほとんどでした。コン



ビニエンスストアや小さなお店があるといいなという意見でした。私は、お店がない状況は、裾野市都市計画マスター プランにある良好な居住環境とは言えないのではないかと思います。千福が丘がより住みやすくなるために裾野市として考えていることや計画があれば教えてください。

市長 答弁 昔は、千福が丘地区にもスーパーがありました。現在はマックスバリュさんの協力をいただいて、移動スーパーを始めました。毎週水曜日、中央公園やなかよし公園にトラックがやってきて、買い物ができます。バスルートを検討したり、デジタル技術を活用したりして、豊かな地域にしていきたいと考えています。





代表質問

質問 須山小学校6年
土屋 誠恭 議員

裾野市に新しいゲームセンターを造りませんか

何でこのような提案をしようと思ったか理由を三つあげます。一つ目の理由は、ゲームセンターを造ることで仲のよい友達とより仲を深めることができると思ったからです。二つ目はゲームセンターを造ることで他校の子と仲よくなれると思ったからです。三つ目は運動ができると思ったからです。ゲームと聞くと、カーレースやシューティングゲームなど座って遊ぶゲームを思い浮かべると思いますが、今はテニスや卓球などといったスポーツもテレビゲームと



質問 南小学校6年
植松 佑菜 議員

南児童館をどうして閉めてしまうのか。南地区のこと

一つ目は南児童館についてです。南児童館はたくさんの友達が利用していて大好きな場所ですが、突然閉めるという話を聞きました。私も友達も閉めてほしくありません。二つ目は、放課後に学習できる場所が欲しいです。無料の塾があれば、お金がない人も勉強を分かりやすく学べることはとてもいいことだと思うからです。三つ目は、休日に遊べる施設が欲しいです。放課後に友達と行けるようなお店やカフェなどがあればいいと思います。



質問 深良小学校6年
甲斐 叶志郎 議員

こんな公園が裾野市にあったらいいな

僕たちのような子どもが安全に思い切り遊べる公園をぜひ造ってほしいです。クラスのみんなでこんな公園があつたらいいなという理想の公園を考えてみました。裾野市の自然を生かした遊具があったり、きれいな水を使って小川や噴水で遊びを楽しめたり、緑を生かして立体迷路を造ったりしたら自然の豊かさをアピールしつつ、みんなが楽しめると思います。屋根つきの休憩所、きれいなトイレも安心して行きたくなる公園に必要なものだと僕たち6



なり、体を動かしながら遊ぶことができます。たとえゲームでも体を動かすことによって体力づくりにもなり、健康に過ごせるはずです。

市長 答弁 ゲームセンターのメリットとして三つあげていたきました。私は、ゲームセンターよりもお金がかからず、この三つを達成できるものに部活動があると考えます。裾野市では、土日や休日、地域クラブという学校を超えた団体で活動できるような仕組みづくりを今進めています。部活動をはじめ学校生活を通じてたくさんの友達をつくるをほしいというふうに思います。そんな友達が大人になって振り返ったとき、土屋議員の一生の宝物になるはずだと思います。

質問 西中学校2年
佐藤 美月 議員

裾野駅の活性化と市をアピールするためのSNSの活用

裾野駅前活性化のために、小中学生の作品などをストリートギャラリーのように展示することを提案します。小中学生の作品を駅前に展示することで、子どもたちの作品を見るために多くの人が駅前を訪れてくれるのではないかと思います。二つ目は、裾野市のよさをアピールするのに、もっとインスタグラムなどの若者がよく見るSNSを活用して情報を発信することです。私は、中学生としてこういうアピールに関わりたいという気持ちがあります。市長さ



子どもミライ議会 すその未来予想

ん、ぜひ私のような中学生に裾野市のアピールに関わらせてください。

市長 答弁 ご提案いただいた小中学生の美術作品などの展示はまちの活性化のために有効な提案と受け止めています。SNSを上手に使ってギャラリー展示の情報を発信し、市民の皆さん方が実際に集い、交流することは理想的にぎわいの事例になるものと考えています。また、市をアピールし裾野のファンを増やすことを目的として佐藤議員からは「裾野市のアピールに関わらせてほしい」というありがたい提案までいただきました。ぜひ力を貸してください。



質問 深良中学校2年
神戸 希 議員

裾野市をどのようなまちに発展させたいと考えていますか

子どもミライ議会のために学年で意見交換を行いました。意見の多かった一つ目は、使用していない土地や老朽化した建物を削除して、そこに新たな人が集まりやすい施設を建てて、裾野の活性化を促す必要があるということです。二つ目は子どもの遊ぶ場所が少ないという意見です。市の中心地で市民がリラックスできたり、子どもが遊べる公園、バスケットやフットサル、今はやりのスケートボード、キッチンカーが来たりするような施設があるとよいと考えました。



現在、多くの児童・生徒は、市内で遊ぶ場所がない環境に満足していません。裾野市を少しでも豊かにするためには、他地域に負けないまちづくりが必要だと考えます。これらのまちづくりについて、市長の考えを教えてください。

市長 答弁 私は裾野市を「人と企業に選ばれるまち」にしたいと思っています。私も若い世代が集まる場所をつくりたいと思っています。民間企業との意見交換なども始めています。スケートボードやキッチンカーなどもすばらしいアイデアだと感じました。もしかしたら、民間企業の方も興味を持ってくださるかもしれません。意見交換の際に、アイデアの一つとして伝えさせていただきたいと思います。

質問 富岡中学校2年
櫻井 真子 議員

小中学校の体育館へのエアコン設置について・市全域における街灯の増設について

市内の小中学校の体育館にエアコンを設置しませんか。特別教室のほかに体育館にもエアコンを設置していただきたいです。私たち中学生以外の方にもメリットがあります。体育館は地域の方々も使用したり、災害での避難所に指定されたりしているので、被災した心細さも少し和らぐかもしれません。二つ目は市内の街灯の数を増やしませんか。特に通学路や車の通りが少ない狭い道などに重点的に設置していただきたいです。この意見は私だけでなく、市民意



識調査の報告書やデジタル目安箱の回答の中にも同じような声がありました。市の方針や具体的な整備計画について質問します。

市長 答弁 体育館は天井が高いので、全体が冷えたり温まったりするためには大規模なお金のかかる工事が必要で、その高額な工事を小中学校14校で実施することを決断するのは難しいところです。避難所内で一時的でも暑さをしのげるよう環境に配慮した整備を進めたいと思います。市民の安心安全を守るのは市役所の大切な仕事です。防犯灯の要望箇所のうち設置できる基準の数はすでに設置しました。ただ、櫻井議員のご指摘を受け、今後も通学路など必要な個所には、防犯灯を整備していきます。



代表質問

質問 東中学校2年
からかわみずき
辛川瑞希 議員

東中学校の生徒が学校生活で気づいたこと



私は生徒全体にアンケートで意見を募集した中から質問します。学校に男子更衣室の設置をお願いしたいです。社会では最近、ジェンダー平等や性の多様性を考えようと人権への意識が高まっています。これまで当たり前と考えてきたことも、見直していくという社会になってきています。そして、私たちの人权意識や人の生き方を考えていく上で、学校の環境による影響は大きいと感じます。裾野市の中学校は、制服の選択の幅が広がり、多様な生き方

質問 須山中学校2年
むらまつひなな
村松寿奈 議員

須山地区の交通手段について



あちらこちらで不便な思いをしている人が少なからずいるはずです。交通手段の整備をお願いしたいのですがそのような考えはありますか。



須山地区はとても環境がよいところですが、岩波駅や裾野駅、市内の中心部や他市町に出る交通手段がないことが悩みです。路線バスがありますが、本数は大変少なく、料金も高いです。親の送迎が頼めるときはよいですが、それができないと本当に困ってしまいます。中学校卒業後の進路選択にも影響が出てしまうと思っています。大型バスではなく小型のバスを走らせるなどの工夫で交通手段を確保できるではないでしょうか。須山地区だけでなく市内の

市長 答弁 地域事情も踏まえた村松議員からの問題提起、ありがとうございます。皆さんのような子どもたちは、公共交通がなければ移動が不自由になってしまいますよね。公共交通の充実化は利用者の声を基に取り組んでいます。移動手段については、ライドシェアといった考え方、例えば塾や学校の送り迎えをうまくまとめられないかななど、裾野市でも取り入れられないか研究をしていきたいと考えています。

議長の感想

東中学校2年
しみずこじゅ
清水琴音 議長



私は議長をやってみたいという思いがありました。そして新しいこと、やったことのないことに挑戦するために議長に立候補しました。

議長をやってみて、最初は緊張してうまく言えるか不安でしたが、失敗せずにできてよかったです。楽しかったです。貴重な経験になりました。ありがとうございました。

東中学校2年
のぎわこはる
野際小春 議長



私はまだ夢はありません。そんな自分に少し劣等感を感じています。そんな自分が嫌で、少しだけでも未來の自分への設計図を作りたいと思い、立候補しました。

学校で行う会議とは違い、より建設的で大規模な議論に圧倒されました。この経験を生かし、今後の学校生活の向上に繋げていきたいと感じています。

子どもミライ議会 すその未来予想



市長から子ども議員に議員バッジの贈呈です



井出議長たちから子ども議長が進行の説明を受けています



開会前に通告書を確認中



いよいよ子ども議会開会です。「1番 山口さくら議員」



市長からの答弁、市当局側職員も真剣です
市長の答弁はしっかりメモします



議長席から見た景色はこんな感じです



議会閉会後、緊張もほどけてみんなにっこりピースサイン



他の議員の質問や答弁にしっかり向き合う姿勢です

子どもミライ議会を通じて

令和6年11月2日㈯に「子どもミライ議会」を開催しました。市役所5階の議場は独特の雰囲気がありますが、各校の代表児童・生徒の皆さんはしっかりと学校の代表として、事前に学校内でアンケートや話し合いをしたり、市の計画やデータを調べたりしてこの子どもミライ議会に臨んでくれました。

私をはじめとする市当局側職員も、質問の通告書を読み込んで答弁書を作成しました。お互いに真剣な議論だからこそ、これから裾野の未来を熱く語り合う場になったのです。

だと感じます。今回の子どもミライ議会を通じて、子どもだからこそ気づく点、考えたこと、夢や希望は市がしっかりと受け止めなければいけません。もちろんできることもあればできないこともあります。

現在、提案してくれたSNSを活用した情報発信や、通学路の防犯灯の設置、男子更衣室の設置などは、実現化に向けて動き始めました。

裾野市の未来と一緒に考え、行動していきましょう。

裾野市長 山口さくら